

宇宙から 考える環境問題

～人工衛星による地球観測データを使ってみよう～

人工衛星ってなに？ 地球観測データってなんなの？ みなさんが住む美しい地球を宇宙からのぞいてみませんか。そして現在、地球上でおこっている様々な環境問題を人工衛星や地球観測データをつかって考えてみませんか？

とき

2008年 **11月1日(土)**

部 10:30 ~ 12:00
部 13:00 ~ 14:30

ところ

鳥取環境大学
本部棟 26講義室

あいさつ

環境政策学科 教授 岡本 謙一

主な内容

「地球観測衛星ワークショップ」

講師 JAXA(宇宙航空研究開発機構)

大石 憲嗣 さん 仁尾 友美 さん

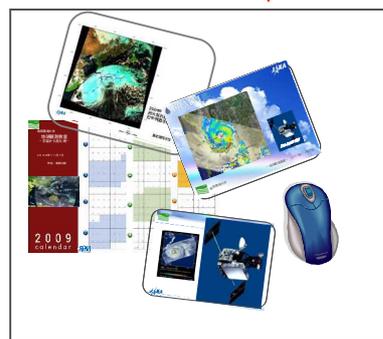
「地球観測データってどんなの!?!」「人工衛星ってなに?!」、人工衛星を利用すれば地球のいろんなところが見ることができたり、地球環境の変化を確認したりすることができるんです。実際に衛星データを使ってみて、宇宙からの地球を見てみましょう。

人工衛星にまつわる**宇宙クイズ**や、衛星データからお気に入りの衛星画像を見つけてつくる**オリジナルマウスパッド**の制作にチャレンジします。親子で楽しく地球環境について考えてみませんか？

参加親子
大募集!

参加費
無料

事前に申込み
下さい



イメージ写真

参加方法・お申し込み先など

参加定員 各20組(40名) 先着順
必ず保護者1名、児童1名の2人1組でお申し込みください。

対象 小学4年生～6年生の児童と保護者

参加方法 電話またはE-mailで下記まで事前にお申し込み下さい。

申込み締切 10月24日(金)

問い合わせ先 鳥取環境大学 企画交流課

TEL 0857-38-6704 FAX 0857-38-6709 E-mail kouryu@kankyo-u.ac.jp

主催



鳥取環境大学

空へ挑み、宇宙を拓く



宇宙航空研究開発機構